

学校を支援するボランティアを活用して良かった点、得られた効果など（抜粋）

【公立中学校】

○安心・安全の確保

- ・地域行事や長期休業中の校外巡回は、生徒たちの安全安心な生活につながっている。
- ・学習指導では、中国から転入した生徒三名の心のよりどころとなっており、中国語ができる職員がいないので、大変助かっている。

○学校行事などの円滑な運営

- ・学校行事では、人手が足りないところを補完してもらうことにより、生徒への指導に専念できた。
- ・運動会や文化祭等の行事の活性化とスムーズな運営に貢献している。
- ・少ない人数で、大きな学校を運営、整備するには必須。大変助かっている。

○学習の充実

- ・地域の理解を深める学習では、地元の人々の力を借りることで、より深く学習することができた。
- ・書道や伝統芸能等について専門的な知識技術を有する職員がいないため、効果的な指導となった。
- ・部活動の外部コーチ、スキー教室等の学校行事で、専門性を活かした熱意溢れる技術指導の協力をいただき、とても助かっている。
- ・文化祭での食堂、福祉体験学習での事前学習の講師、俳句大会の講師など、学校内だけではできない内容を支援していただき大変助かった。

○学校理解

- ・学校の教育活動の様子を直接見ることができる良い機会となっている。
- ・地域の学校に対する信頼感や親近感が高まった。
- ・保護者との協働作業などを通して互いに顔を知ることにより、職員と保護者の距離感が縮まり、学校への理解と協力を呼びかけやすくなった。また、保護者や地域の情報を集めやすくなった。

○環境整備

- ・図書室が常に整頓されていたり、貸し出しの仕組みが整っていたりすることで、生徒にとってよい環境が維持されている。
- ・図書ボランティアは、いつも図書室の環境整備を行ってくださるほか、テスト週間中の図書室開放もお手伝いをしてくださり、学習の場を確保できている。
- ・除草剪定ボランティアにより樹木の剪定が充分なされ、校地内環境が格段に向上した。

○キャリア教育・郷土愛

- ・地域の企業の方や自営業の方々の生き方に関する講話を通して、キャリアに関する生徒の考えが深まった。
- ・生徒達に地域について考えさせるきっかけとなった。地域の方々と活動することによって、自己有用感が高まった。
- ・各専門分野の技能や知識を直接指導してもらえる教育効果は大きく、郷土を愛する心が育つことにつながる。

○教員の負担軽減

- ・教員以外の方が生徒たちに関わることで、教員の負担が減るとともに、生徒にとっても個別に指導してもらえるよい機会となっている。
- ・部活動指導では、専門的な技能を教えていただき教職員の負担軽減につながった。

○学校・家庭・地域のつながりの深まり

- ・地域ぐるみで学校教育を行う意識が高まった。協力者の「いつでも協力する」という言葉が学校運営の力となった。
- ・地域の方々との交流を通して生徒たちの地域での様子などの情報を得られるほか、学校生活だけでは見られない姿をみることができ、生徒たちの成長にもつながっている。

○ボランティアのやりがい

- ・文化祭の食堂運営や、放課後の学習支援に協力していただき、助かった。協力者からは、学校の様子や自分の生徒の様子が見れて良かったという感想が多い。
- ・学校とともに同じ目的を持って活動に取り組み、生徒の役に立てたという実感を得ることができた。(ボランティアの感想)